git & GitHub

リモートリポジトリへの反映 (git remote、git add、git commit、git push)

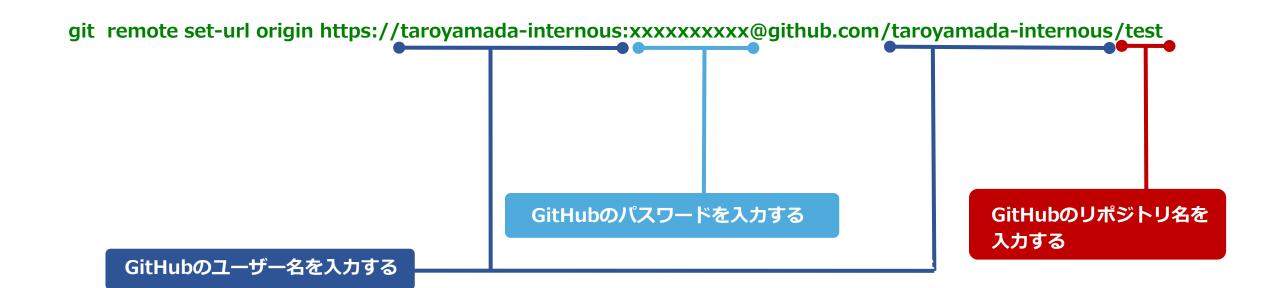


リモートリポジトリへの反映(git remote)

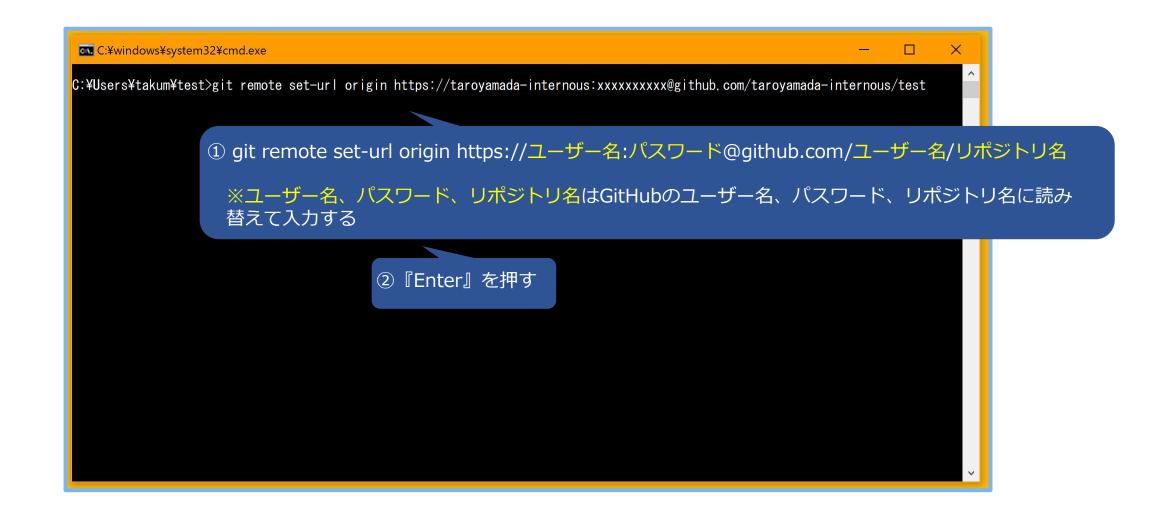


ローカルの変更内容をリモートリポジトリに反映させるために、以下のようにユーザー名、パスワード、リポジトリ名を使ってgitに紐づけ登録(=git remote)をおこないます この操作は、はじめてリモートリポジトリへ反映する場合だけで問題ありません

基本的な記述方法 (git remote)



リモートリポジトリへの反映(git remote)

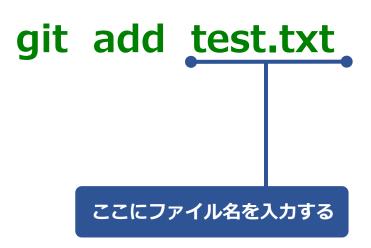


リモートリポジトリへの反映(git add)

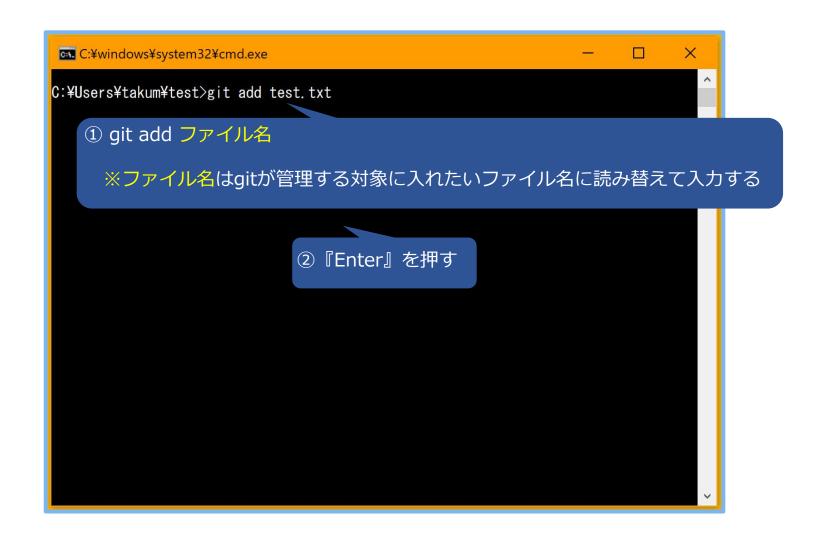


git addを使うと、指定したファイルやフォルダの変更履歴をgitが管理する対象に入れることができます 変更履歴の記録(=git commit)、リモートリポジトリへ反映(=git push)する場合、最初にgit addをおこないます

基本的な記述方法(git add)



リモートリポジトリへの反映 (git add)



リモートリポジトリへの反映(git commit)

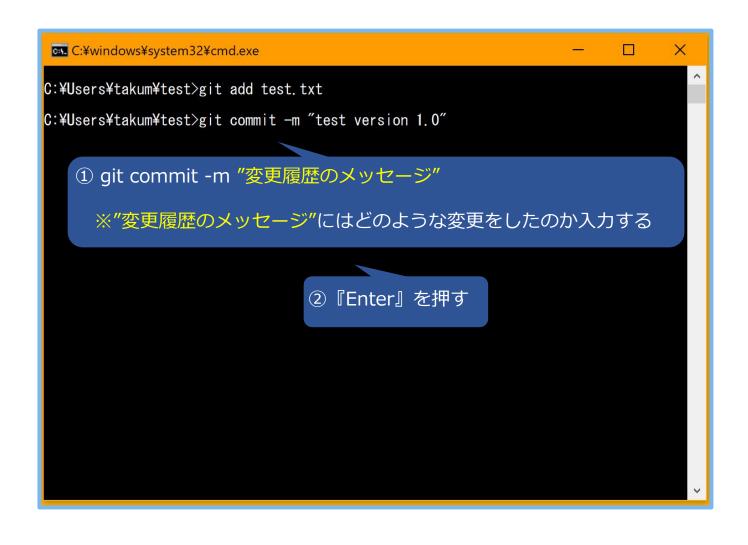


指定したファイルやフォルダの変更履歴をgitが管理する対象に入れたら(=git add)、変更履歴を記録します git commitを使うと、「コードの修正・追加・削除」「ファイルの修正・追加・削除」毎に、ローカルリポジトリに変更履歴を記録(=git commit)することができます

基本的な記述方法 (git commit)



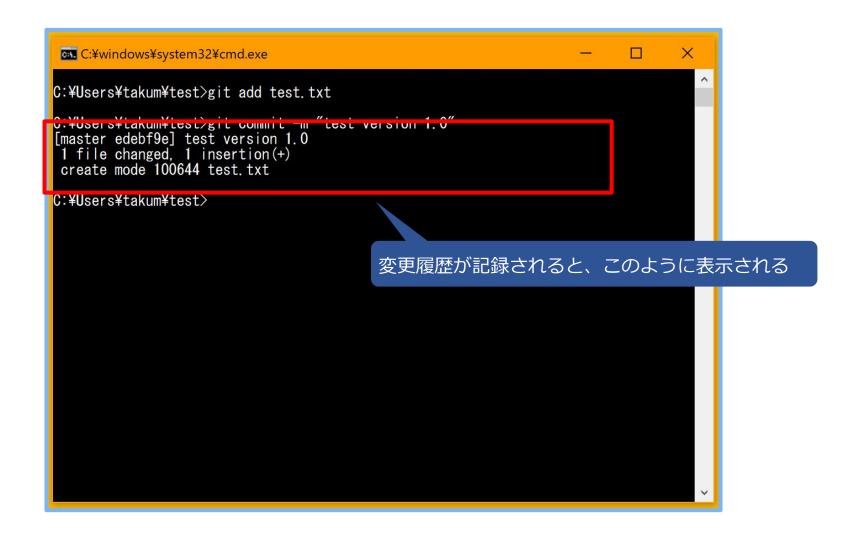
リモートリポジトリへの反映(git commit)



リモートリポジトリへの反映(git commit)

解説

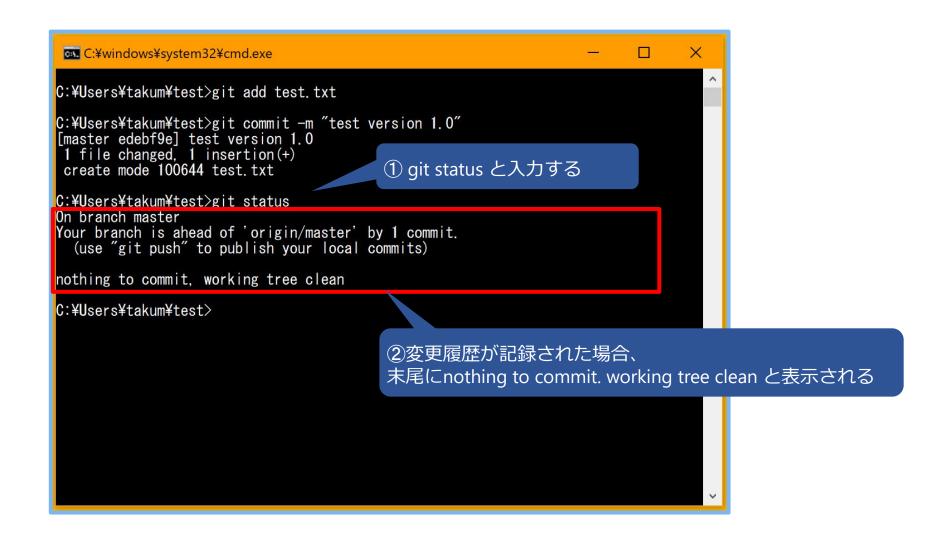
ローカルリポジトリに変更履歴が記録(=git commit)されると、以下のように表示されます



リモートリポジトリへの反映(git status)

解説

git statusを使うと、ローカルリポジトリに変更履歴が記録(=git commit)されたか確認することができます



リモートリポジトリへの反映(git push)

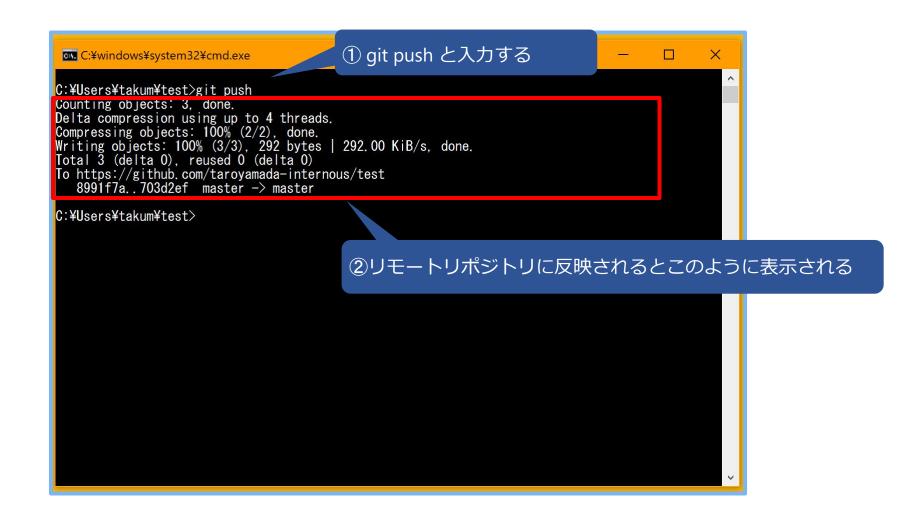


ローカルリポジトリに変更履歴が記録(=git commit)したら、リモートリポジトリへ反映します git pushを使うと、ローカルの変更内容をリモートリポジトリに反映させることができます

基本的な記述方法(git push)

git push

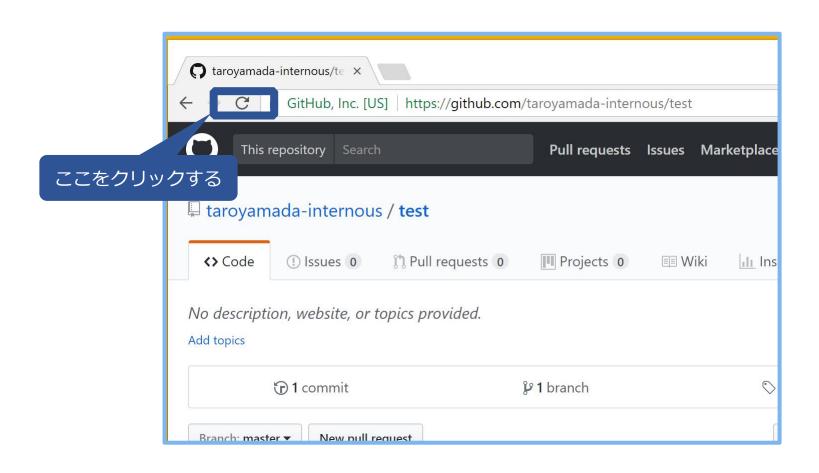
リモートリポジトリへの反映(git push)



リモートリポジトリへの反映(GitHubで確認する)

解説

ローカルリポジトリに反映されたら、実際にGitHubで確認することができます



リモートリポジトリへの反映(GitHubで確認する)



以下のようにファイルが反映されたことが確認できます

